

**日本のお祭り大盛況！
キラリと光る●松下友紀さん**

JCS創立者 保坂初代会長逝去

先月の理事会から

◆祭りin Chatswood(9月9日)開催

- EmergeとJapanarooのイベントとしても登録。
- 理事集合8:30am、ボランティア集合9:30am。
理事とボランティアはJCSの赤色Tシャツを着用。
- ストールにJCSの2店舗を含め23店が参加。
- VIPに、田中首席領事(総領事代理)、Tanya Willoughby 市長、飯野日本人会会長、合田商工会議所会頭が参加。
- 救急隊(St John)4名、酒樽(JFCから寄贈)
- スクエアのセットアップ完了。掲示ポスター作成(10枚)。
- 理事の担当: ステージ(和子、多田、ライオン&静子)、ボランティア(マーン)、ワークショップ(なお子、岩佐いずみ)、本部(幸子、マーン、さゆり)、金魚(久恵、由紀子)、着物(恭子)、VIP(渡部)、撮影(担当者なし。データのアップロードはマーンが担当)、統括(水越)
- ボランティア説明会:9月5日6:30-8:00pm(Zoom)。ボランティアは1名キャンセルが出て、現在22名。

◆総領事館からのお知らせ

- シティ校への日本政府支援手続きが終了した。

◆その他

- JCSの会長変更に伴い、Bendigo銀行へ提出する書類の再作成が必要。

2

◆学校からの報告

●シティ校:14クラス、生徒数204名、130世帯

3週間にわたって保護者を招待し小学部のスピーチ発表会を各クラスごとに行った。生徒達は、堂々と発表をしており、終了後にはどの生徒も頑張った準備をした達成感を感じているようだった。幼児部のスピーチ発表会は、4学期に予定している。JCSと20年以上のお付き合いがある椋山女学園大学の教育学部の学生が2週間にわたって来校し交流をおこなった。その際、運動会に使用するはちまき230本の寄付をいただいた。早稲田大学の川上教授が久しぶりに来校され意見交換を行った。

9月2日の運動会は、7名の卒業生がお手伝いに来てくれ晴天にも恵まれ参加者全員がとても楽しんだ運動会となった。今回は、豪州日本研究学会研究大会・国際繫生語大会からの来賓8名が見学をされた。

- 2023年9月定例理事会 9月6日 7:00~9:00pm(対面とZoom)
出席:野田領事、チャーカー、コステロ、水越、松隈、リヒター、斉藤、多田、ホジュキンソン、渡部
欠席:林、マーン、阿部、小柳、石山
- 会員世帯数:355世帯(一般84世帯・学校271世帯)
- 次回理事会:10月4日(水)19:00より(対面とZoom)

9月3日には、スピーチフェスティバルが行われ市川陸さん、加藤里桜さん、露木理咲さんが参加し素晴らしい発表を行った。スピーチコンテストには、佐藤蒼空くんが参加し、ハイスクール部門で2位を獲得した。

9月4日のミニスターズアワード授賞式では、高取灘さんがCommended賞、サンチェス・ザリアさんがHighly Commended賞を受賞した。今学期はイベントが多かったが、教員はじめ保護者の皆さんの協力を得て無事終了することができ良かった。

●ダundas校:10クラス、生徒数138名、92世帯

3学期も残すところ2週、残り3クラスの調理実習と運動会が予定されている。4年ぶりの調理実習は各クラス大きな賑わいを見せ、子供たちの笑顔と楽しかった!という弾んだ声が聞かれた。

9月3日の日本語教育大会でのスピーチフェスティバルに4名の生徒が出場、素晴らしい発表を披露してくれた。研修も兼ねて参加してくれた4名の教員も、様々な講演を聞き大変勉強になったとの感想だった。

9月4日のミニスターズアワード授賞式に米澤まやさん、江尻ひろ君が参加し、それぞれHighly Commended賞を受賞した。参加した兄弟にも大いに日本語学習の刺激になる素敵なお式だった。4学期初日に予定していたオープンデーが国民投票とぶつかってしまい、その日は休校、翌週から最初の数週の予定を順延する予定でいる。

●エッジクリフ校:5クラス、生徒数59名、49世帯

3学期もあと2回の授業となった。工事中だった中庭が完成したので、休憩時間の場所が再び利用できるようになったが、新しい遊具やレイアウトが変わった為、しばらくは遊具で遊ばないように注意が必要になった。

9月2日に日本語学会の参加者8名が学校訪問されて、各クラスを見学して回った。日本の大学関係者やパースの補習校の方など、多様な方々による視察だったが、皆、エッジクリフ校の子どもたちが楽しく授業を受けている姿に感心されていた。

9月4日にはミニスターズアワード授賞式があり、推薦した栗山鞍人(あんじん)君がHighly Commended賞を受賞して参加した。

保坂佳秀JCS初代会長が逝去されました

シドニー日本クラブ(JCS)会員の皆さん、JCSの創立者で初代会長の保坂佳秀氏が、9月28日(木)逝去されました。享年90歳でした。4月の40周年記念パーティーには病気療養中のため出席されませんでしたが、「40年の時を経て立派な会に発展をしました」とのメッセージをいただきました。会の発展に多大な貢献をしてくださった保坂氏の突然の悲報に接し、心からお悔やみ申し上げます。なお葬儀に際し、ご遺族より「お香典等はご辞退させていただきます」とのことです。

葬儀日時:10月5日(木)午後1時30分より

葬儀斎場:Camellia Chapel, Macquarie Park Cemetery & Crematorium (Cnr Delhi & Plassey Rds, North Ryde 2113)



チャッツウッド日本祭りは大盛況でした！

今年のChatswoodでの日本祭りは、天気にも恵まれ、多くの方々に来場いただき、大盛況でした。今年も、JapanarooとWilloughby CouncilのEmerge Festivalのイベントとしても開催できました。参加された会員を始め、日本人やオーストラリア人、出店された日系企業や出演された皆さん、そしてイベント運営に携わってくれた多くのボランティアの方々のご協力に感謝します。ありがとうございました。小さな怪我をした参加者が数名報告されたほかは大きな事故もなく、祭りを終えることができました。また、出店・出展して下さった皆さんも、終日忙しくお客様の対応に追われ、用意した物が全て売り切れたという嬉しい悲鳴もあつたりと、一律に素晴らしい一日だったと喜んでおられ、是非また来年も参加したいとの声を多く聞きました。来年も素晴らしいお祭りができるよう皆様のご協力をお願いします。



(写真右から)公式オープニングで挨拶される田中首席領事、Tanya Willoughby市長、渡部JCS会長。恒例の鏡割りをされるVIPの方々。



(写真左から)JCS本部ブース。和太鼓りんどうの演奏。JCSと着物オーストラリアのブース。昨年に続いて司会を務めた新野さんとダリンさん。



JCSのフラロハとソーラン踊り隊もステージで熱演を披露しました。

盆踊りには大勢の観客が一緒になって踊りました。



折り紙・書道・華道・茶道の各ワークショップには、日本文化を体験しようと多くの方が参加されました。



金魚すくいとヨーヨー釣りに子どもたちは大喜び！



日本のお祭りを支えてくれたボランティアの皆さんです！



創立40周年記念企画「40年のあゆみ」 第8回 2011年 - 2014年

今年、シドニー日本クラブ（JCS）は創立40周年を迎えます。1983年の設立から40年…。JCSはもちろん、日豪間にも、世界でも様々な出来事がありました。みなさんにとってこの40年にはどんな出来事がありましたか？みなさんの思い出を投稿してください。会員投稿は、jcs@japanclubofsydney.com までお願いします。

2011年から2014年までの主な出来事

●東日本大震災被災者支援募金活動・チャリティーオークション開催（2011年）●チョーカー会長・宮下前会長が総領事表彰受賞（2012年）●創立30周年記念忘年会開催／Japan Cultural Expo開催／子を持つ親のための連続セミナーと日本人女性のための健康セミナー開催（2013年）●カウラ事件70周年を記念し捕虜収容所跡地に案内板を設置（2014年）

2011年から2014年までにあった出来事ですが、あまり良い記憶がありません。

最大の事件は、やはり2011年に起こった東日本大震災につきま。シドニー在住日本人を中心に募金活動が始まり、シドニー日本クラブ、シドニー日本人会、シドニー日本商工会議所が連携を図りながら、在シドニー日本国総領事館が募金のための銀行振込口座を開設し、日系のあらゆるジャンルのお店・レストランに募金箱が設置されました。

4 レインボープロジェクト（JCS傘下の団体となり10年もの間、慰霊祭や福島若者をシドニーに招待するなどの支援を続けてきました）等の多くの支援団体も設立され、たくさんのチャリティーイベントが開催されました。震災後間もない4月には、海外の首相としては最初にギラード豪首相が被災地を訪れました。



2011年から2014年のJCSの主な出来事



■子を持つ親のためのセミナー開催
2013年にJCSでは5回にわたり、教育関係連続セミナー「子を持つ親のためのセミナー」（Well-being Seminar）を開催しました。写真は、セミナー第4回の「小学校高学年からのバイリンガル教育と親のサポートについて」の様式。



■カウラ脱走事件70周年特別ツアー
2014年はカウラ捕虜収容所集団脱走事件から70周年に当たるため、「カウラ・ブレイクアウト70周年特別ツアー」が催されました。70周年を記念してシドニー日本クラブ、シドニー日本人会、シドニー日本商工会議所の三団体により寄贈された当時の様子を記述した説明板プレートとパノラマ概略図の除幕式に参加し、二つの説明板の除幕を行ないました。



■JCS会長が総領事表彰を受賞
2012年4月20日、在シドニー日本総領事館にて、チョーカー和子会長（当時）と宮下義夫前会長が、これまでのJCSでの活動を通して、日本とオーストラリアとの相互理解及び友好親善に寄与した功績が認められ、小原雅博総領事（当時）より表彰される式典が執り行われました。
JCSの活動が内外に認められたことはJCSに関係するすべての人たちの活動が認められたことでもあります。



■日系女性のための健康フォーラム開催
2013年に初めての試みとして「日系女性のための健康フォーラム」が、RNSヘルスコミュニティセンターにて開催された。英語を話す女性たちに比べて日系女性の乳癌検診率が3%以下であるため、日本語で女性の健康についての啓蒙セミナーを開催する必要性から行われた。

そして、2014年12月には、マーティンプレイスにある「リンツ・チョコレート・カフェ」に、銃を持った男が従業員と客を人質に立てこもり、治安部隊（武装警察）が突入。犯人を含む3名が死亡するという痛ましい事件がおきました。何日もの間、献花の行列が途絶えることもなく、私も黙祷を行ってきました。



そんな中、2003年に鹿児島県内之浦から発射された宇宙探査機はやぶさが、小惑星イトカワのサンプルを採取し、2010年に南オーストラリアに帰還。その後継機、はやぶさ2が2014年に打ち上げられました。これも2020年に同じ南オーストラリアのウーメラに無事帰還しました。インターネットでの実況中継を食い入るように見ていたのを思い出します。

ミニスターズアワード授賞式

毎年恒例のミニスターズアワード授賞式典「NSW Minister's AWARDS for EXCELLENCE in Student Achievement Community Languages Schools」が、9月4日(月)、New South Wales大学で行われました。

NSW州では3万5,547人がコミュニティランゲージスクールで学んでいます。日本語はその中でも生徒数の多い主要言語の一つです。今年は、JCS日本語学校シティ校から高取 灘(だん)さん、サンチェス・ザリアさんが、ダンドラス校から米澤まやさん、江尻ひろさんが、エッジクリフ校から栗山鞍人(あんじん)さんが推薦されました。その結果、ザリアさん、まやさん、ひろくん、あんじんくんがHighly Commended Awardを、だんくんがCommended Awardを受賞されました。みなさん、おめでとうございます！

●シニアの部

シティ校:高取 灘

▶ Commended Award受賞

ダンドラス校:米澤まや

▶ Highly Commended Award受賞

●ジュニアの部

シティ校:サンチェス・ザリア

▶ Highly Commended Award受賞

ダンドラス校:江尻ひろ

▶ Highly Commended Award受賞

エッジクリフ校:栗山鞍人

▶ Highly Commended Award受賞



写真(左から)高取 灘くん、サンチェス・ザリアさん、米澤まやさん、江尻ひろくん。(写真右上)栗山鞍人くん。

5

豪州日本研究学会研究大会／国際繫生語大会

9月1日(金)、2日(土)、3日(日)と、3日間にわたって行われた「豪州日本研究学会研究大会・国際繫生語大会」は、多くの日本語関係者が参加して盛況裡に幕を閉じました。大会参加者による学校訪問に、JCS日本語学校シティ校とエッジクリフ校が選ばれ、2日(土)にシティ校の運動会と、エッジクリフ校の授業参観が行われました。

また、3日(日)には、「繫生語キッズスピーチ・フェスティバル」が催され、シティ校から、市川陸さん、加藤里桜さん、露木理咲さんが、ダンドラス校からは、築山涼丞さん、片野伊理也さん、小柳エリックさん、江尻翔さんが、エッジクリフ校からは、コーキル・リリーさん、フレッチャーひろとさんの皆さんが参加し、堂々と素晴らしい発表をしました。なお、「第52回スピーチコンテスト」では、シティ校の佐藤蒼空さんがハイスクール部門に参加をし、見事に2位を獲得しました！



3日目に開催された「豪州・ニュージーランド補習校ポスター発表」には、JCSの日本語学校三校と、教育支援委員会が参加して、学校紹介と教師研修ビデオの紹介を行いました。熱心に質問される参加者がいたり、他校との意見交換ができ、有意義なイベントとなりました。

親睦の会 だより

会員
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員

会長:林さゆり 副会長:ピアス康子 会計:加藤真理 幹事:ファレル道子 事務局長:ピアス康子
ボランティア:朝比奈富美子、カーター洋子、斉藤なお子、竹内美佐子、橋本克子、ヨハンソン治子 (五十音順)

【10月例会】

歌と踊りで元気をキープしましょう♪

■日時:2023年10月14日(土) 12:30~15:00

■ゲスト:「ハイビスカス」「マンリーフラ」

■会場:ドガティセンター

The Dougherty Community Centre
7 Victor Street, Chatswood

■会費:(緑茶・コーヒー・紅茶・ココア、会場費込)

5ドル:親睦の会会員

10ドル:親睦の会非会員(JCS会員)

15ドル:JCS非会員ビジター

■特製和食弁当\$15:

参加申込時に、注文の個数をお知らせください。

■マイカップ:

飲み物用としてご自分のカップをご持参ください。

■申込みメ切り:10月4日(水)までに、各グループ担当者に連絡をお願いします。

・Aグループ担当者:

竹内美佐子 Email: stormeads@gmail.com

・BとCグループ担当者:

朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058) Email: fumikopixie@gmail.com

「ハイビスカス」と「マンリーフラ」のアーティスト達が、「ハワイアンだよ、全員集合」と題して楽しんで頂きたい！と、お越しになります。

「ハイビスカス」のメンバー:

高野弘美氏(ウクレレ奏者・歌手)

中野まき氏(ウクレレ奏者・歌手)

デレニー美智子氏(フラダンサー)

「マンリーフラ」のメンバー:

福田誠子氏(ウクレレ奏者・歌手)

Philip Moor氏(ギター奏者)

「ハイビスカス」のリードボーカリストのヒロさんは、ウクレレ教室やボーカルレッスンの教師であり、多様なジャンルの音楽とのコラボレーション演奏でも活躍なさっています。

フラダンサー美智子さんはHOT HULA fitness Danceのインストラクターとして、数多くの生徒に教えている人気者。ヒロさんと、ウクレレサブパート及びコーラスパート担当の素敵な才能を持つミュージシャンのマキさんの伴奏での歌に合わせるパフォーマンスは、見応えがあります。

「マンリーフラ」では、ハワイアンボーカリストであるSeikoさんが、リラクゼーションにピッタリのウクレレを演奏しながら歌い、そのハーモニーにPhilipさんがギターを奏でます。Seikoさんは、本場のハワイアン音楽を修得する為、ハワイ島に行き、トップ・ハワイアンミュージシャンのMark Yamanakaに師事し、歌の技法をマスターしました。また、Philipさんをご存知の方は多いと思いますが、本場スペインでスピニッシュのみならずフラメンコ・ラテン・ジャズ・クラシックギターをマスター。香港、フランス、イタリア、ロシア等でも演奏し、現在は、シドニーを中心に活躍しています。

この10月例会では、参加者も一緒に歌ったり、踊ったりして、音楽が持つ力を浴びながら、会場内一体に、若さ溢れる元気をキープしたいと思っています。何とも言えない癒しの時間を感じて下さい。

【お知らせ】

■次回の月例会は、今年最後の集まりとなります。日にちと内容は思案中ですので、何かご希望がありましたら、林さゆり会長までメールでお知らせ下さい。



JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日：毎週土曜日2時～3時

場所：Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email: jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日：毎週火曜日午前11時～12時30分

場所：Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ：e-mail: jcshulaaloha@gmail.com Ayaまで



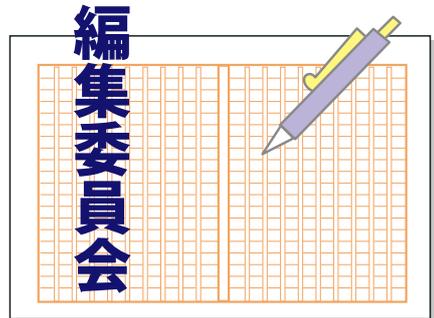
JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。**7**
昨年の春季大会は3位、今年の秋季大会は2位でした。

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：adasada@hotmail.com または、

電話：0402-048-570 (ソフトボール部部长 さだのり 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：s.watanabe@jcs.org.au または、

電話：0412-396-014 (JCSだより編集長 渡部重信)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール：jcs@japanclubofsydney.org または、

電話：0421-776-052 (JCS事務局)

運動会と課外活動

3学期の後半に運動会が行われました。今年は晴天に恵まれ、多くの保護者の方にお越しいただきました。当日は普段より多くのお当番の方々が朝早くから集まり準備を行ってくれました。今年はシリウス組の生徒たちが競技の運営のお手伝いをしてくれたこと、上級生が幼児部の面倒をみるというパディ制度を設けたことから、下級生たちは競技を楽しむ一方で上級生を頼もしく感じたのではないのでしょうか。今年の運動会はたくさんの卒業生もお手伝いに駆けつけ、多くの方々の協力のもと大成功の運動会となりました。子ども達にとって思い出に残るイベントになったことと思います。また今回は日本語教育大会(豪州日本研究学会研究大会/国際繫生語大会)の関係者の方々の見学もあり、お褒めのお言葉をいただきました。

校外活動としては、シティ校の代表の生徒たちが9月3日に校外で行われた各コンテストで活躍しました。スピーチフェスティバルにて、市川陸さん、加藤里桜さん、露木理咲さんが参加し堂々と素晴らしく発表しました。同日、第53回スピーチコンテスト(NSW州日本語弁論大会)に参加した佐藤蒼空さんがハイスクール部門で参加をし2位を獲得しました。そして、9月4日に行われたミニスターズアワード受賞式典では、シニアの部Commended賞を受賞した高取灘さん、ジュニアの部Highly Commended賞を受賞したサンチェスザリアさんが立派に受賞されました。みなさん、おめでとうございます!

クラス紹介 南十字星組



南十字星組はY6~Y9、男子7名女子5名の12名が在籍しています。子ども達は10年前後JCSで日本語を学んでおり、クラスサポートで他の保護者の方がクラスに入られると「子ども達の日本語力の高さに驚いた」とコメントをいただくことが多いです。そんな南十字星組の子ども達は素晴らしいものをたくさん持っていますが、その中の

3つを今回取り上げます。

1つ目は積極性です。毎週の授業時に挙手して積極的に発言するのみならず、作文発表、音読テスト、暗唱テストなど、様々な取り組みに積極的に参加することができます。6月に日本の作文コンクールがありましたが、クラスの4名が応募を検討し、3名が作文を何度も書き直した後に応募しました。また、学校のロゴマークの募集した際も4名の子ども達が興味を持ち、1名が素敵なデザインを完成させました。スピーチフェスティバルにも1名が参加し、立派にスピーチを発表しました。子ども達の何事にも積極的に参加する姿勢には目を見張るものがあります。



2つ目は、想像力が豊かなことです。例えば、作文のテーマを1つとっても、こちらの想像を超えるアイデアをたくさん出して、興味深い内容を書くことができます。「僕/私の先生」というテーマの作文には、「自分が自分にとって一番の先生だ」という内容を書き、「お金持ちだったら」という作文には、「大量のゴミをロケットに乗せて、太陽まで飛ばして燃やす」「海洋探査をして、未知のものを発見する」「自分の金持ちの定義は、自分でお金を稼いだ人だ」などたくさんのアイデアを出します。子ども達のみずみずしい感性にはいつも驚かされています。

最後は社交性が高い点です。9/3(土)に運動会が開催されましたが、幼児部の子ども達と交流して運動会でお互いを応援したり、待ち時間に一緒に遊んだりしました。JCSシティ校のお兄さんお姉さんとして、やさしく小さい子ども達をリードしている姿は、頼もしく微笑ましいものでした。

こどもたちはまだまだたくさん素晴らしいものを持っています。南十字星組は、一人一人の個性が集まって、素敵な化学反応を起こしているクラスです。子ども達がこれからも日本語学習を継続し、将来日本語を使って日本とオーストラリアの架け橋になってくれることを祈っています。

(担任:中野利香)



JCS日本語学校ダングス校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 電話 0411-734-819 授業 毎週土曜日 / 9:30~12:15

Email jcs-jpschdandas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

3学期のダングス校

1年で最もイベントの多い3学期。過去3年間コロナの影響により対面での実施が叶わなかった調理実習が、全クラスで実施され、お弁当や花握り、手巻き寿司、ちらし寿司、うどん、焼きそば、巻き寿司、カレー、炊飯器で作るパン、餃子など美味しそうな料理が並びました。各教室から生徒や保護者の楽しそうな声が聞こえ、実習後には「また調理実習がやりたい!」という生徒も多くいました。そして現在、3学期最終日に開催される運動会に向けて着々と準備が進んでおり、今年は新しい試みとして、上級生に競技中のサポートなどをしてもらう予定です。運動会の運営に関わることで、運動会がより深く思い出に残るのではないのでしょうか。

クラス紹介 大河組

ダングス校で最も平均年齢の高い大河組。担任の大上祐一先生のご指導の下、Year 8からYear 12までの生徒が日本語を学んでいます。「将来は日本に行ってみたい」「住んでみたい」と語る生徒もおり、現地校の勉強が大変な年齢ではありますが、長く日本語を学んできたことで将来の選択肢が広がっていると感じます。

今回は、それぞれの家庭の味を生かした餃子作りの調理実習中にインタビューに伺い、質問に答えてもらいました。「調理実習はどうか?他にどんな具材を餃子に入れてみたいですか?」

みやかさん:楽しい。今年卒業なので、最後の調理実習を楽しみにしていました。昨日の夜、家族と一緒に餃子作りの練習をしました。タコを入れて、たこ焼き餃子を作りたいです。

けんとうさん:楽しいです。あまり上手くできてないですけど、楽しいです。餃子は1回作ったことがあります。セロリを入れた餃子がいいと思います。

しんじさん:調理実習は楽しいです。餃子作りの練習を家でもしました。チーズを入れた餃子が美味しいと思います。

かいさん:楽しいです。あまり上手ではないけれど、ちょっと練習しました。餃子にはタコがいいなと思っていたけれど、言われてしまったので、わさびにします。



くららさん:面白いです。今日は豚肉の餃子ですが、鶏肉やキノコを入れた餃子もいいと思います。

かいとさん:今日の調理実習はとても静かです。いつもよりも静か。ステーキを入れて、ステーキ餃子がいいです。

かずまさん:楽しいです。家でも作ったことがあります。ビーフを入れたり、スパイスも色々入れてみたい。カレー餃子とか。

まやさん:久しぶりにやったので楽しいです。餃子作りは家でも手伝うことがあります。マグロやイカなどのお刺身を入れた餃子を食べてみたいです。

いにさん:楽しいです。お家でも餃子を作ります。豚肉の塊を入れた餃子が美味しいと思います。

慣れた手つきで集中して餃子作りに励む姿がとても頼もしく感じました。また、「羽付き餃子」を作るというこだわりも見せてくれ、どの生徒も久しぶりの調理実習を満喫していたようです。

大上 祐一先生より

今年の大河組は、昨年からの3名と、進級してきた8名、計11名のクラスです。これまで、この3名と11名があまりミックスすることがなかったのですが、今学期の調理実習時は、皆が一つになって餃子作りを楽しみました。また、1学期と3学期には、卒業生が数名顔を出してくれ、HSCや大学生活について話してくれました。いわゆる、『先輩』からの生の話は、とても刺激になってくれたのではないかと思います。今年も2名の卒業生が出る予定です。彼らには残りの日本語学校を思う存分楽しんで、実のあるものにしてもらいたいと思います。

(まとめ:事務 デルブラド)





3学期も終了!

1年も半分以上が過ぎ、毎週各教室を訪ねながら生徒たちの成長を感じています。特に幼児部や小学部低学年の生徒たちは、授業へ集中できる時間が長くなり、学習の体勢ができてきたように思います。年齢が上の生徒たちは次第に難しくなる授業内容に頭を抱える姿も見られますが、クラスの仲間と助け合いながら楽しく学んでいるようです。最後の学期も続けて多くのことを学び、日本語の力をぐんぐん伸ばして欲しいと思います。

クラス紹介 かえで組

Y1からY3までの生徒が混在するかえで組ですが、年齢の差をあまり感じることなく、とても仲良く、賑やかに勉強しています。1学期に始めた「こくご一下」の教科書は、2学期の半ばには新出漢字の導入を終え、3学期の終わりまで、それらの復習をさまざまなアプローチで行ってきました。宿題では、一年生で習うすべての漢字の表から好きな漢字を選んで3つ文章を作ってもらっています。使った漢字は表に印をつけ、毎週、まだ使っていない漢字で文を作ることがルールです。また、教室では、プリントやKahoot!を活用しながら、ゲーム感覚で漢字を復習しています。書き順を当てるプリントは大人気で、先を競って受け取るほどです。

2学期前半までは、言葉や短い文などの書き取りをしましたが、2学期後半からは、教科書を読み、内容についての問題に答える練習をしています。クラス全員でいっしょに考え、話し合っただけの答えをプリントに書き入れていきます。内容理解の確認とともに、書く力の養成にも役立っているようです。

昔話は馴染みのない言葉が多いのですが、「たぬきの糸車」では、出てくる道具や家の作りなどをしっかり学んだあとに読むことで、内容の理解が深まり、たぬきたちの糸を巻く様子を繰り返し使われる「キーカラカラ…」という擬音に合わせて踊ったりと、物語を楽しむ様子が

見られました。

「りんご」「いちご」などの言葉から「くだもの」というように、上位語を引き出す勉強をした際には、商品や売り場表示をカードで作って、教室内にスーパーの売り場を模して設置し、おもちゃのお金を使ってお互いの売り場を訪ね、買い物ごっこをして楽しみました。どの商品をどの売り場に置くか、値段はいくらにするか、商品についての説明など、コミュニケーションとしての日本語を使えたのも有意義でした。



予想以上に盛り上がった活動としては、「なぞなぞ」がありました。まず、いくつかのなぞなぞそれぞれの四つのヒントをバラバラにし、もとの形に組み立て直すことで、なぞなぞの構造を学びました。その後、ヒントの良い例悪い例を比較分析し、各自自分なりのなぞなぞを作りました。最後に、一人ずつ前に出て、それぞれ自作のなぞなぞを出し合いましたが、教科書の動画で確認した発表の仕方に忠実に大きな声で、抑揚をつけ、間合いをとりながら複数のヒントを出すことができました。答える側の生徒たちも、ヒントをきちんと聞き、時に質問をしながら答えを見つけていました。一人二回の発表では済まず、何度も手が上がり続けました。

3時間目には、学習内容に合わせて、毎回15分ほどでできるシンプルな工作などをします。付箋を紙皿に貼って作るライオンの顔、紙コップから出てくる動物、折り紙や切り紙など、完成した時の笑顔は格別です。また、たぬきの糸車に関連していっしょに遊んだ「あやとり」は、とても新鮮な感動を楽しんでいました。

(担任:久保雅子)

10



総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

オンライン申請とクレジットカード決済の開始

●9月25日(月)から、各種証明(一部の証明を除く)のオンライン申請が始まりました。

●申請にはオンライン在留届を登録する必要があります。

●クレジットカードによる円建てでのオンライン決済が可能となりますが、引き続き窓口での現金(豪ドル)による支払いも可能です。

(1)令和5年(2023年)9月25日(月)から、各種証明(一部の証明を除く)のオンライン申請が始まり、これらの手数料をクレジットカードによってオンラインでお支払いできるサービスも開始します。

(2)これまで、平日の昼間に窓口に来館されて申請を行っていただく必要がございましたが、同日以降は、夜間、休日問わずいつでもどこでもオンラインで各種証明(一部証明を除く)の申請を行っていただけますので、是非ご利用ください。

(3)なお、ご利用にあたってはあらかじめ「オンライン在留届」(ORRネット)に登録する必要がありますので、未登録の方は以下URLからご登録願います。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

(4)手数料のクレジットカードによるお支払い(オンライン決済(円建て))は、オンライン申請を行った場合のみ可能となりますが、引き続き窓口での現金(豪ドル)によるお支払いも可能です。

(5)オンライン申請に必要な書類や対象となる証明(一部の証明は対象外です)等、オンライン申請の詳細については、以下URLの当館ホームページをご覧ください。

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_shomei.html

2024年度小学校前期用・中学校通年用教科書

2024年度小学校前期用及び中学校通年用教科書の申込み受付開始(申請期間は10月8日(日)まで)

2024年度小学校前期用及び中学校通年用教科書の申込みの受付を、当館ウェブサイトにて開始しました。申請期間は10月8日(日)までです。対象は、小学1～中学3年生です。対象者は、海外に居住している義務教育学齢期の子女で、日本国籍を持ち(重国籍者を含む)、海外に長期滞在する子女、あるいは永住者で将来日本で教育を受けようとする方です。

シドニー日本人国際学校をはじめ、日本語補習授業校に通学される児童・生徒さんにつきましては、各個人での申込みが必要であるかを学校にご確認ください。

「特別支援学校用教科書」や「拡大教科書」が必要な方も下記サイトにて申込み頂けます。

○当館ウェブサイト(教科書申込み)

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/life_and_safety_children_education.html

在シドニー日本国総領事館

Consulate-General of Japan in Sydney

Level 12, 1 O'Connell Street, Sydney NSW 2000

代表電話(61-2)9250-1000

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Email: textbook@sy.mofa.go.jp(教科書担当)

11

総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館又は総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡を差し上げ安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認のためにも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

カウラ桜まつりと戦没者追悼式典に参加

シドニーの西約320kmに位置し、1944年に日本兵捕虜による大脱走事件のあったカウラ(Cowra)市では、9月最後の週末には例年、春の訪れとともに桜が咲く時期ということで、毎年桜まつり、そして戦没者追悼式典が執り行われています。今年は9月23日(土)・24日(日)と一泊二日の旅程で行われた日本人会主催のカウラ・バスツアーに渡部会長がJCSを代表して参加し、土曜日の到着後はカウラ日本庭園で行われた「桜まつり」でのイベント、そして午後6時から行われたレセプションに参加し、その際、徳田総領事より、日本政府からウエスト=カウラ市長へ日本・オーストラリアの地域間交流及び相互理解の促進に寄与したとして贈呈された叙勲(旭日小綬章)の伝達式が行われ、参加者でお祝いをしました。(写真右)



日本人墓地で読経を行う渡部JCS会長

翌24日には、まず捕虜収容所跡地を散策し、その際、4月に植えた桜の苗木に桜が咲いているのを確認。そして午前10時よりカウラ戦没者墓地にて行なわれた「Service of Respect」に参列し、戦没者を追悼しました。式典では、飯野貴弘シドニー日本人会会長と共に渡部会長は代表献花を行い、日本墓地では読経も行いました。また、さくら合唱団の皆さんが今年も日豪両国歌斉唱、並びに日本の歌を披露して下さいました。



献花する飯野日本人会長と渡部会長



4月に植樹した桜の苗木に桜の花が！



捕虜収容所跡地を背景にツアー参加者と共に記念撮影

12



こんにちは。シドニーで絵画や折り紙アートを制作しているファーズみどりです。

私は折り紙を通してたくさんの素晴らしい人々とであい、お話を伺う機会を得ました。以前から絵を描くことで多くの繋がりを築いてきましたが、折り紙は予想外な思いがけない出会いをもたらしてくれています。このJCS便りに記事を書かせていただけることも折り紙を通じた素敵な出会いの一つです。そして、皆様、今日は私のコラムをお読みいただき、ありがとうございます。

人との出会いはとても興味深いですね。元々、「運命の赤い糸」の話が好きで、10年以上前から自分の作品に赤い糸を取り入れていました。アートの仲間たちの中では「赤い糸の作品を見るとあなたを思い出す」と言われるほどよく知られております(笑)。そし



て、作品を展示していると、思いがけない形で赤い糸に関する物語や情報が寄せられることがあり、それはいつもとても興味深いです。その情報から次の作品のアイデアが生まれることもあります。

さて、結婚一年目は紙婚式として知られています。初めて迎える結婚記念日に、お二人で折り紙のアートを作成するお手伝いをするのがよくあります。一年目の特別な記念に私の折り

紙ワークショップを選んでいただいたことは、とても光栄に思いますし、お手伝いする私も幸せのお裾分けをいただいた幸せな気分になります。人と人の出会いは不思議なものですが、その出会いは常に素晴らしいものだと思っています。

アートを通じて素敵な出会いが広がっていることに今も感謝の気持ちでいっぱいです。これからも新たな出会いや素晴らしい繋がりがさらに広がっていきそうでワクワクしております。

ファーズみどり・アーティスト www.midorifurze.com
2022年日本国外務大臣表彰受賞

みなさん、 知ってましたか?

このコラムでは一般的に知られていないような雑学の色々から、面白い興味深い話を書いていきたいと思ひます。



今日はYouTubeから引っ張り出した色々な雑学を取り上げます。自分で調査したわけではありませんので、間違っていたらごめんなさい。

福島原発事故:既にご存じと思いますが、原発事故の最大の理由の一つは発電機が地下に設置され、津波による浸水で作動できなくなったことです。何故地下に発電機が設置されていたかという点、元々福島原発は米国の企業により設計・施工されたため、リスク管理の観点からも米国のスタンダードが適用されたようです。米国は津波よりも竜巻が脅威であり、発電機のような重要な設備は通常米国では地下に置くそうです。女川原発の場合は日本の設計のようで、発電機は津波の被害を受けないところに設置されていたようです。リスク管理の専門家達は絶対に発電設備が地下に設置されていることに懸念を持っていたはずで、恐らく設計図に元から組み込まれている発電機の位置はそう簡単には変えることができなかつたのかもしれない。

ラブラドルレトリバー:ラブラドルは頭が良く、その可愛らしい外見と大人しい性質からペットとして大変人気のある犬種です。ラブラドルは、別名「king of water fowl(水鳥(回収)の王)」とも言われるくらい、水鳥の回収を得意としている猟犬として長い間活躍してきました。初めて知ったんですが、驚いたことにラブラドルの足にはしっかりした水かきが付いているんです。水かきは、進化したというよりは、狩りの必要性から選択的ブリーディングによって発達させたようです。興味本位で調べたところ、水かきの付いている犬は他にもいるようですが、同じように人間の必要性からの選択的ブリーディングによるものだそうです。

銀杏:日本に帰った時よく銀杏のてんぷらや銀杏の塩焼きを食べます。それがなんと銀杏には毒性があるそうです。特に幼児の場合少量であっても、銀杏を食すことにより死に至ることがあるそうです。ネットの記事によると「ちなみに、いくつ食べたら中毒になるか」という問題はまだわかっていませんが、報告例のほとんどは小児です。死亡例には15粒から574粒の報告があり、中毒量は小児で7~150粒、成人であれば40~300粒程度であるといわれています。ぎんなんの塩炒り40粒くらいなら、お酒のつまみとかで出てきたら普通に食べてしまひそうですが、枝豆やピスタチオ感覚では危ないようです。

外食 日記



Canton Noodle House 中發雲吞麵家

住所: 3/206 Forest Road, Hurstville NSW 2220

電話: (02) 9580-0588

予算: \$30

営業: 毎日10:30-21:00

雰囲気 6、料理 7、サービス 8



13

今月はHurstvilleにある中華料理です。金曜夜に訪問、2階建ての店舗は、ほぼ満席でした。中・英のメニューは配られますが、壁に中国語だけのメニューがあり、主にごこから注文しました。什會炒麵(Combination Chow Mein)、蒜子蒸中蝦(エビのニンニク炒め)、剁椒蒸魚(蒸したバラマンディと唐辛子のソース)、香芋鴨肉煲(芋と鴨の煮込み:写真)です。美味しかったのは意外にも麵でした。具も肉、野菜、シーフードのバランスが良かったです。魚は1匹丸ごと出てきて豪快でしたが、味は平均的なものでした。エビ料理は今回最高額\$29.80の割には量も少なく期待外れでした。印象に残ったのは鴨料理。一緒に入っている芋がねっとりとして里芋の煮つけのようで美味しかったです。この時は食後にケーキを持ち込んだのですが、お店の方が快くお皿とフォークを出してくださいました。

Let's アート

Art
Gallery
NSW

NSW州立美術館日本語ボランティア・ガイド便り



Vasily Kandinsky 'Composition 8' July 1923, oil on canvas, 140.3 x 200.7 cm, Solomon R. Guggenheim Museum, New York, Solomon R. Guggenheim Founding Collection, by gift, photo courtesy Solomon R. Guggenheim Foundation



Kandinsky with his painting 'Dominant curve (Courbe dominante)', Paris 1936, photo: Boris Lipnitski © Boris Lipnitski / Roger-Viollet

カンディンスキーがやってくる！

14 カンディンスキー。名前は聞いたことがある画家だが果たしてどんな絵を描く人？なんだか抽象画みたいだが、どうも抽象画はよくわからない、と思われる読者も多いかもしれないですね。

2023年11月4日から2024年3月10日までNSW州立美術館にてカンディンスキー展が開催されます。カンディンスキーのコレクションを最も多く持つ、ニューヨークのグッゲンハイム美術館が所蔵する作品から50点以上の作品がこの展覧会(入場料要)にお目見えします。この際自分の目でカンディンスキーを見る絶好のチャンスです！

ワリシー・カンディンスキーは1866年モスクワ生まれ、ヨーロッパの抽象絵画の先駆者として、絵画表現の歴史の新境地を切り開いたアーティスト。20世紀初頭のヨーロッパにおける社会・政治の激動と紛争の時代に、最も画期的で、しかも実験的な作品を制作しています。

今回の特別企画展では、ミュンヘンでの創作の始まりから、パリでの最後の作品まで、カンディンスキーの芸術家としての生涯をたどることができます。また彼の有名な代表作の数々も展示され、ハイライトは、初期の傑作《Blue Mountain》(1908-09年)、愛するモスクワを想わせる《Painting with white border》(1913年)、浮き立つような《Dominant Curve》(1936年)、そして自身が第一次大戦後の業績の頂点とみなしている《Composition 8》(1923年)などなど。本展で展示される作品のほとんどがオーストラリアでは初公開のものです。

カンディンスキーと音楽も重要なポイント。音楽が純粋な音の連鎖だけで人を感動させるように、カンディンスキーは作曲するように絵を描くことを思いました。純粋芸術としての音楽を、絵画においても色彩を通じて再現できる、と確信したのです。「色は鍵盤、目はハンマー、魂は多くの弦を持つピアノだ。芸術家は、魂の内に振動を起こすために、いずれかのキーに意図的に触れて演奏をする手である」と語っています。展覧会では、カンディンスキーと音楽との重要な関係を探る音楽プログラムも行われる予定で、日本語ガイドツアーも期間限定で行います。

カンディンスキー展と並んで、1860年代から1870年代にかけてイギリスの霊媒ジョージアナ・ホートンが制作した「Invisible Friends-Spirit Drawing」展も、同時期に当美術館で開催されます。こちらもお見逃しなく。

また大きな蜘蛛のスカulptチャーで有名なルイズ・ブルジョワ展も年末から開催の予定。この夏はNSW州立美術館が熱い！

常設展の日本語ボランティアガイドによるハイライトツアーは毎週金曜日(午前11時)南館(本館)で、毎週日曜日(午後1時)北館(新館)で、それぞれ約45分間行っています。予約不要です。南館はウエルカム・デスク前に、北館は入口付近にお集まりください。直前に変更等がある場合もありますので、美術館のウェブサイトをご確認の上ご参加ください。皆さまのご来館をお待ちしています。

(NSW州立美術館日本語ガイド:松田延子)

Art Gallery of New South Wales

Art Gallery Road, The Domain 2000 Phone: (02) 9225-1700
毎日10am~5pm.水曜のみ9時まで(アート・アフターアワー)
Web: www.artgallery.nsw.gov.au

ニューサウスウェールズ州立美術館。常設展入場無料。
本連載は美術館の日本語ボランティアガイドが担当。
"件名: Japanese Tour"で、Eメールでの日本語での問い合わせ可。
Email: volunteerg@ag.nsw.gov.au



Let's get divorced 離婚しようよ

監督:金子文紀

主演:松坂桃李、仲里依紗、錦戸亮

脚本:宮藤官九郎、大石静

制作:TBS 2022年 Netflix配信

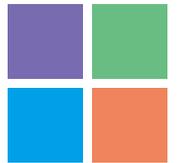
ジャンル:ドラマ、コメディ ★★★★★☆

松坂桃李演じる愛媛の新人議員、東海林大志と妻の黒澤ゆいはSNSの生配信でオシドリ夫婦ぶりをアピールしてはいるが、実際、夫婦仲は冷めきっている。仲里依紗演じる妻は、夫への愛は冷めても人気女優という立場から議員の妻として選挙活動する時のみは、なぜか全力投球で夫をサポートしてしまう。そんな最中、ゆいはあるアーティストと称する男性と知り合ってしまうが…。クドカンこと宮藤官九郎の脚本とあって期待して観た作品だったが、「僕の話」「池袋ウエストゲートパーク」「タイガー&ドラゴン」ほどの深さと面白さはないものの、松坂桃李と仲里依紗の絶妙なケミストリーで、時には泣かせる見所多い作品に仕上がっている。どこか見たことあるけど誰だったっけ?と思っていた大志の母役を好演していたのは、なんと竹下景子だった。

観賞

★5つ星評価

JCS アートレビュー



書籍

空からではないと全体が見えないナスカの地上絵、マチュピチュ、ティアワナコ、エジプトなどの巨石建造物は、実際にどのような技術を使って作られたのか、本当のところは今もわかっておらず想像の域を出ていない。世界中に散らばる人間離れした巨大さと精密さを持ったこのような遺跡は、一体誰が何の目的でどうやって作ったのか。著者はエコノミスト誌の特派員で、5年間をかけて世界各地での調査の下に本書を執筆したが、この27年前に書かれた著作に示された謎は今だ「謎のまま」だ。いずれの巨大遺跡も、太陽やオリオン座など宇宙との深い関係を示すものであるのはなぜだろう。遠い私たちの祖先は、宇宙と何らかの関係を持っていたのだろうか?書かれている内容のあまりの広大さに、心が茫洋と宇宙を彷徨ってしまう良書。



神々の指紋(上下巻)
著者:グラハム・ハンコック
発行:翔泳社 1996年初版
★★★★★

15



Luxury Disease

アーティスト:ONE OK ROCK

★★★★★

噂には聞いていたものの、いわゆる日本の軽いロックだと思って正直言って聴こうとしていなかった。ところがYouTubeでたまたま一曲聴いてみたところ、そのクオリティの高さに吹き飛ばされてしまった。ONE OK ROCKは森進一と森昌子の間に生まれた森内貴寛をヴォーカルとし、Alternative RockからPunk Rock、Hard Core Punkなどの幅広いジャンルを手がけ、2005年に結成された。初期の曲は日本語がメインで日本的な曲調が多いが、ヴォーカルの英語力が優れていることもあり、2014年頃から世界的に有名になり、曲も他のワールドクラスのバンドに負けないクオリティになっていった。このアルバムは2022年に発表された最新作だが、一曲目のSave Yourself、次のNeon、Vandalizeと飽きのこない内容。ラストを飾るGravityはOfficial髭男dismを迎え、ドラマティックな展開。アメリカのビルボードでも92位を記録しており、海外での評価も高い。ちなみに2017年に発表されたアルバムAmbitionsの最後の曲Take What You Wantは世界的に有名なオーストラリアのアイドルグループFive Seconds of Summerと共演しているが、この曲の2018年の彼らのライブでのパフォーマンスがすごい。泣けてしまう。

音楽

メラリと光る

あの人・この人

人物紹介
第96回



ドッグラバーズフェスティバルで。
現在、犬のフォスターケアラーを検討中



ボタニーベイにて
ウインドサーフィン

松下友紀さん

本誌編集委員

今月は、1・2月合併号から本誌の編集委員の一人として活躍している松下友紀さんをご紹介します。

友紀さんとは約一年前、通っていたズンバのクラスで出会いました。日焼けしてスポーティーな印象で、たまに会話を交わしていましたが日本人だと気付かず、英語でコミュニケーションを取っていました。名前を聞いて日本人だと知ってからは、距離が一気に縮まり、クラス後によく話をするようになりました。友紀さんに誘われて、ズンバのイベントと一緒に参加した事もあります。その後ひよんなことから、友紀さんが文章を書くのが好きと知り、是非編集委員に！とお誘いしました。

シドニーに来る前、友紀さんはウイルスバスターというインターネットセキュリティ製品を販売しているトレンドマイクロ社の東京支社で5年程働いていました。ある時から日々の業務が同じことの繰り返しに感じるようになり、頭打ち感を覚え上司に相談したところ、シドニー支社に欠員が出るという事で、日本支社を退職し、シドニーオフィスに転籍しました。あれから9年、友紀さんはシドニーオフィスで20カ国ものマーケットを担当するまでになりました。「あの時の決断は間違っていなかった！」と実感する日々を過ごしています。

友紀さんが勤めるシドニーオフィスの従業員数は約100人、日本人は友紀さんだけで、当初は言葉の壁、文化の違いに沢山の戸惑いを覚えたそうです。文化のギャップを埋めるためには対話が重要であり、そのためには充実したボキャブラリーが必要だと感じました。英語力を向上させるため、字幕付きでテレビを見たり、Kindleで興味のある本を翻訳しながら読んだり、車の中で好きなポッドキャストを聞くなど、常に英語で情報を取り入れ、ボキャブラリーを増やすよう努めて来たそうです。そして数か月前には、交渉をはじめとするコミュニケーションには瞬発力が必要だと感じ、トーストマスターというパブリックスピーキングの能力を伸ばすためのミーティングに参加し始めました。ポジティブなメンバーの多いミーティングに通い続けるうち、色々な人や、色々な出来事にますます興味が湧くようになり、人との対話や交渉が以前より楽しく感じるようになって来たそうです。

渡豪前、湘南に住んでいた頃はウインドサーフィンが

趣味でした。しかし、シドニーでは、ウインドサーフィンを楽しむ女性が少なく、カイトサーフィンが主流になっていたのも、友達の影響でサーフィンを始めました。サーフィンはウインドサーフィンと全く勝手が違い、いつまでもビギナーのままでしたが、ある時膝を痛めてしまいサーフィンを断念。現在は、毎朝7時にマンリービーチからスタートし、シェリービーチまで泳いで折り返す、Bold & Beautiful Swim Squad Manlyに参加することを目標に、水泳の練習に励んでいます。

いつも活発で積極的にシドニーでの生活を楽しんでいく友紀さんですが、同時に、日本の良い点を現地の人々にも伝えたいと望んでいます。「日々暮らしていて感じるの、日本人のもったいない意識は美徳だということ。日本ではゴミの分別が一般的で、それを守ることが当たり前ですが、こちらでは中々できない人が多くいるのも残念な現実。日本人ならではの感覚を大切に、根気強くこちらの人たちにも『もったいない』の意識を浸透させて、浪費や無駄をなくし、サステナブルな環境を築いていけたら」と考えています。

コロナ禍以降、友紀さんは在宅勤務になり通勤に充てていた2時間が有効活用できるようになりました。この時間を使って新たなチャレンジを試み、最終的に翻訳を副業として始めたそうです。「日本語の様々な表現に触れ、日本語での執筆経験を積むため、編集委員として参加させていただいています。そのため、出来るだけ色々な記事を担当していきたいと思っています」という心強いお言葉を頂きました。今後も編集委員として益々の活躍を期待したいですね！読者の皆様もお楽しみに！



パロッサでのオフサイトミーティングで職場の同僚と

科学の小箱 ちよつと サイエンス

佐藤寿治



【第240回】2023“Global boiling summer”Part 2

『沸騰する』との形容が定着した2023年の夏は、北半球から赤道を越え既に南半球に移行する態勢を整えつつあります。その証としてNSW州では、9月の第二週でなおかつ春分の日を前に猛暑に見舞われ、やはりという思いに囚われた方も多いことと思います。その後数日で“熱波の走り”が退却し、長期の沸騰には至りませんでした。夏風物詩であるDST(Daylight Saving Time)開始前の猛暑は、異常な夏の到来を知らしめるのに十分な前触れとなりました。因みに今年のDSTは、春分の日からほぼ一週間経過した10月1日から始まり、人為的に『標準時』を一時間操り上げるサマータイムが、これまで経験したことが無い烈夏に対し、なお有効な手段として機能するか否かまたとない機会となりそうです。もしサマータイムが有効となれば、散歩や運動で増進される健康効果と合わせ、グローバルサマータイム導入も考えられます。

18

『沸騰する夏』に一蹴され、多大な人的及び物的被害が頻発した北半球の状況を見る限り、南半球における2023年烈夏パート2の予測は、例えばDSTが想定以上の効果を発揮し得たとしても、残念ながら悲観的な予測をせざるを得ません。中でも注視すべき対象の筆頭が、海洋で生まれ豪雨と洪水で甚大な災禍を引き起こす『熱帯低気圧』の群。9月10日にリビア東部を襲い『Daniel』と命名

された『熱帯低気圧』も、地中海で発生するハリケーンを意味する『メディケーン』と気象用語で呼ばれる『熱帯低気圧』でした。ヨーロッパとアフリカの間に広がる地中海が発生域ですから、これまでも相当数発生して観測されていたにも拘わらず、小型のものが大半だった故に『熱帯低気圧』と命名され、格下に分類されてきました。ところが沸騰と形容される高水温の海水域で大きく成長した『Daniel』は、警戒すべき『熱帯低気圧』の勢力を保ち地中海を東に移動、リビア東部の主要都市『デルナ』付近に上陸。わずか数日の総雨量が平均年間雨量をも超える豪雨をもたらし、その勢いでまさかと思われた二つの大型ダムを破壊し、死者及び行方不明者合わせ実数把握が不可能となるほどの歴史的災禍を残しました。

オーストラリアにおける『沸騰する夏』の心配の種となれば、多くの方が『ブッシュファイヤー』を思い浮かべるとと思います。実際の動きを見ても9月に入り各州がこぞって、ブッシュファイヤー防止の決め手である下草焼きを実施し、何とか大火にさせまいとする警戒心の高さを感じます。しかし今夏は火災への十分な警戒と共に、危険な線状降水帯を伴う『熱帯低気圧』への綿密な観測を希求します。対象となる地域は場所はずばり、近年地中海同様海水温の上昇が続き、それに伴う明らかな変容が報告されているグレートバリアリーフ海域。既に明確な兆候が把握されている珊瑚の白化現象からも、オーストラリア東部二州を襲う危険な『熱帯低気圧』発生が熟していると思定しています。直ちに適切な観測態勢を整えるべきで、近年NSW州でも線状降水帯による記録的雨量を記録していることから、単に観測されず見逃されているだけで既に『Great Barrier Reef cyclone』の被害を受けていることは十分にあり得ます。『沸騰する夏』の到来は、手をこまねいてきた怠惰への報いなのかもしれません。

スポーツ天国 SPORTS



171

エディー・ジョーンズ解任？

フランスで開催されているラグビーワールドカップですが、オーストラリア代表(愛称:ワラビーズ)は、相次ぐ敗退で苦境に立たされています。現在の監督は、エディー・ジョーンズ氏、そうイングランドで開催されたワールドカップの時、南アフリカに歴史的な勝利を収めた時の日本代表監督です。

彼の父親はオーストラリア人、母親は日本人。また、彼の奥様も日本人で、筆者が子供を補習校に通わせていた頃、子供さんを連れしたエディー・ジョーンズ氏に何度か遭遇しました。



豪州代表の不振で監督の座が危ぶまれているようですが、さっそく日本が食指を伸ばし始めているようです。因みに筆者は、日本人学校のFETEで彼のサイン入りキャップをオークションでゲットしました。(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願ひします。(ぴか)

人生半ばのオーストラリアライフ

近くて遠い島 LHI ～前編～

「人生何があるかわからない」という言葉が、近年自分によく当てはまる言葉だと、感じる事が多い。それは仕事面でも私生活でもそうなのだけれど、思いもなかった事柄が巡り巡って、さらなる経験値になり、結果、多くを学ぶ。そんな思い出深い例をひとつ紹介したい。

実はこの30年ほど、僕はナポリピッツァに目が無い。撮影やプライベートで世界中の都市を訪れては、評判の良いピッツェリアを探して食べに行っている。イタリアや東京はもちろん、東南アジアにも、今は腕の良いピッツァイオーロ(ナポリピッツァ職人)が存在する。で、美味しいピザを食べた暁には、家でそれをどうすれば再現できるかを考えて作ってみる。そこで必要になるのが、良いピザ窯だ。お金をかければそれは手に入るのだけれど、そもいかないので、以前、家の裏庭に窯を自作した。無料で手に入る煉瓦を探しては運んで、それらを切っては組み、焼いて、何度も作り直して、使える状態になるには3年以上かかった。その労力は、途中で幾度も挫折しそうになる程に過酷だったけれど、家であの味が楽しめるならばと、食いしん坊の意地で作り上げた。

今はその家から越してしまったので、窯が稼働したのは実質1年くらい。その間うちに遊びに来てくれる人には、理想には遠いけれど“それなり”のピッツァを振る舞っては「いやあまだまだですよ」なんて言っていた。



限られた環境で可能な限りのレシピを試し、集まった関係者に焼き続けた

それから少しの時を経て2022年中旬に、一本の連絡が入った。「ロードハウ島に新しくできたブルフリーのオーナーが、大きなピザ窯を導入したのだけれど、ピザ職人もいないし食材も乏しい。一度ここへ来てナポリピッツァの指南をしてほしい」といった内容だった。連絡をくれたのは、一度だけうちでそのピッツァを食べてくれた日本人シェフの方で、今はロードハウ島のコテージで夫婦で料理をしているのだと言う。聞くところによると、そのオーナーはシドニーの飲食関係とも深く繋がっていて、呼ぼうと思えば他に本格的な職人を探すことは難し

くなかったはず。なのだけれど、こんな面白いお誘い、一生にあるか無いかに違いない。すぐにいつもの卸業者で原材料のストックを確認して、レシピを整理し始めた。

ロードハウアイランド(LHI)はシドニーからプロペラ機でおよそ2時間の距離にあり、島が丸ごと世界遺産に指定されている。入島人数制限がかかった特別な島で、島民もベッドの数を勝手には増やせない。日本のTVでも紹介されているからご存知の方もいるかもしれないが、シドニー生まれのオージーでも、同じNSW州にそんな島があるなんて、知らない人も多い。自然保護の観点で、リゾート開発を促進することはなく、観光客を呼び込んではいないからだ。加えて、そういった理由からか、飛行機代も2時間の国内線としてはとても高く、国際線並みの価格設定がされており、知ったとしても即座に行ってみよう！とはなかなかかならない、敷居の高い秘境だ。



雲を被った山の上はジャングルになっており、ガイド付きで登頂できる

何はともあれ、僕は観光に行くのではなく、その秘境で本物のナポリピッツァを提供するという使命を帯びて、飛んでいくのだ。島のことを調べれば調べるほど、なかなか簡単ではないことを知らされる。島での物価はオーストラリア本土の2～5倍、限られた食材、悪天候ですぐに止まる航空便と船便。島の食材が底をついたときには、空軍が救援物資を運んでくる、という生活環境。飛行機も小さく、長いピッツァピールが持ち込めないので、切った後から組み立てられるように改造した。

果たしてそこは天国か楽園か、はたまた苦しい旅なのか、想像もつかないけれど、僕の興味はイタリア製の本物のピザ窯が待っている！ということだった。(つづく)

Aki/小野一秋●フォトグラファー/CMディレクターとしての活動は30年以上、引越しの回数は22回。東京に大きな子ども2人、シドニーに小さな子ども2人。近年ではJALのカレンダーなどを手がける。そのかたわらで高級食パン店「AKIPAN」をピアメントにオープン。撮影業務 kazuakiono.com ベーカリーインスタ akipan_sydney



仏教語からできた 日本語 その207

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 191

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

行儀(ぎょうぎ)

最近の日本のテレビ番組を見る機会がありましたが、今は視聴率が取れば何でもありとでも言うのか、あきれ程の不法がまかり通っている事実を目の当たりにしました。またこちらでもそうですが、電車の中でしてはいけない事がちゃんと張り出しているにも拘らずそれを守らない乗客を見たりすると閉口してしまい、「行儀良く」という言葉は過去のものなのかと思うこの頃です。が、ついこの前、日本の知り合いとのやり取りの中で、彼が乗ったバスの中で、孫と思しき幼子を連れた女性がその子に優しく言い聞かせるように「バスの中ではお行儀良くしてるんですよ。」と言っているのを見て、「安らかな気持ちになった。とても新鮮で、優しくも力を持った言葉に久しぶりに出遭った気がした。」という感想を言っていたのを思い出しました。それ程、今の世の中には殺伐・空虚な言葉が溢れているような気がします。

20

「行儀」と言う言葉は、現在では我達の立居振舞の作法の意味で使われますが、元は仏教の律(りつ)の言葉から来ています。南山律宗の書『四分律行事鈔資持記(しぶんりつぎょうじしょうじき)』に「行儀とは行事の軌式を謂ふ。像末(ぞうまつ)の教を以て行儀を顕(あらわ)さずんば安(いずく)んぞ能く久しく住せんや」とあり、お釈迦様入滅の後、何年も経ったこの時代にはまず戒律あるいは生活・行事の形を整えることが大事である、と述べています。

仏教伝来の後、日本に於いても「行儀」の言葉は、専ら仏事の方式或いは僧侶の行為や動作の作法を表す時に用いられていました。「行儀」の言葉が、僧侶以外の一般の人々の行動にも使われるようになって来たのは、現在私達が使っている日本語の直接の先祖である室町時代の言葉からとのこと。御伽草子の『猿源氏草紙(さるげんじそうし)』に「かの殿の ふだんの行儀を委(くわ)しく知りて候」とあり、以後、日本語として使われ続けています。

冒頭に記した「行儀がよい」はそこから更に進んで、「よく行儀を守っている、乱れがなくきちんとよくそろっている」の意で、近代に生まれた用法です。

明治時代の作家巖谷小波の『妹背貝(いもせがい)』に「真白な行儀のよい歯が、二三枚垣間見(みゆ)る処、その可愛らしさ、実に何とも云へない」と使われています。改めて、行儀の良さが人の世に快いものである、ということ再認識したいものです。 合掌

Q: 夫と共同名義でVaucluseにある5ベッドルーム、5バスルームの2階建てプール付き、海の見える一軒家(価格2600万ドル)を購入しようと考えています。不動産の共同名義には2種類あるので、ひとつ選ばないといけないという話を聞きました。どういう種類があるのか、またその違いを教えてください。突然100億円近いお金を相続したもので、色々なことに対して知識がありません。先生、これからも色々相談にのってください。

A: 不動産を2人あるいはそれ以上で所有する場合、その共同の所有権の持ち方には、「Joint Tenancy(合有不動産権)」あるいは「Tenancy in Common(共有不動産権)」があります。

Tenancy in Commonは、その持分を、例えば「太郎40%：花子60%」などのように明記した登記ができます。それぞれの所有者はその比率に従ってその物件の権利を有することになります。また、理論上、それぞれの共同所有者は手続きを踏むことによりその持分を別々に他者に売却することもできます。つまりTenancy in Commonにおける共同所有者は、その持ち分比率に応じ独立した権利をその不動産に対し有するという事です。例えば、Tenancy in Commonの所有者が他界された場合、その方の持ち分だけが相続の対象となります。これは日本にもある所有権形態です。

それに対してJoint Tenancyは、日本の方にとって恐らくなじみの薄い所有権形態だと思われます。Joint Tenancyにおいては、共同所有者一人一人につき持ち分比率が特定されていません。従い、Tenancy in Commonとは違い、共同名義人はその不動産に対し独立した権利は有しません。つまり「自分の持分だけを他者に譲渡・売却する」ということはできません。その代わりJoint Tenancyにおいては、“Survivorship(生存者財産権)”という権利が存在します。例えば、その所有者のうちの一人が死亡した場合、その方の所有権を、他の所有者が自動的に引き継ぐこととなります。つまりそのような場合、譲渡・相続のような手続きを取ることなく、死亡した所有者の所有権が消滅し、自動的に生存している名義人の所有になるということです。Joint Tenancyは主に夫婦間で不動産を購入する場合によく用いられる所有形態です。土地登記所での名義変更は必要になります。この点、他界された方の死亡証明書と共に簡単な書類を登記所に提出することで、名義変更は可能となります。

ご家庭の状況によっては、Joint Tenancyを望まないケースもあると思います。例えば再婚で、自分が死亡した際には前の配偶者との間の子にも不動産の一部を相続させたいような場合です。こうしたケースにおいては、Tenancy in Commonでの所有とした上で、適切な形で遺言書を作成することが望ましいです。

運動中の足の痙(つ)り

特に長距離種目のアスリートにはよくおこります。トライアスロン、マラソン、バスケットボール、ラグビー、テニス、クリケット、サイクリングなどのスポーツでよくおこることです。

筋肉が急に痙攣(ひとつ以上の筋群の突然の不随意収縮)をおこす現象で、ふくらはぎに一番よくおこります。それに膝屈曲筋(hamstring)と大腿四頭筋(quadriceps)にもおこります。原因については現在まだよく解明されていません。

危険因子

運動中に足の痙^つりをおこしやすい状況はいくつかあります。

- * 高年齢
- * ボディーマス指数(Body mass index)が高い人(比較的太り気味の人)
- * マラソン歴の長い人
- * ストレッチングの時間が短い、あるいは不規則にストレッチングをする人
- * 強い家族歴
- * 長距離の走行
- * 坂道の走行
- * 激しい運動量

原因の仮説

足の痙りの原因に関してはいくつかの仮説があります。

* 血中電解質濃度

ナトリウム、カリウム、マグネシウム、カルシウム、塩素などの電解質濃度が多量の発汗や水分の摂りすぎによって低下し、筋肉のひきつりをおこします。しかし、この場合体全部の筋肉に影響を及ぼしますが、運動による筋肉の痙りは足にだけおこるので、電解質濃度の低下だけでは説明できそうにありません。

* 脱水状態

これは単なる観察に基づく仮説で、実際に脱水状態と筋肉の痙りとの関連はなさそうです。

* 高温環境

暑い環境で運動をすると電解質の減少と脱水がおこり、筋肉のつりがおこるのではないかという仮説がありますが、安静時に筋肉を熱してもひきつりはおこりませんし、逆に痙った筋肉を冷やしても痙りが解消するわけでもありません。

暮らしの医療

ドクター・鳥居
Northbridge Family Clinic



* 筋肉疲労

運動時に筋肉の収縮が繰り返して行われることによって筋肉疲労がおこり、筋肉とそれを刺激する神経のあいだの信号交換が変化し、筋肉の興奮性が高まり、収縮しやすい状態になってしまうのではないかという仮説が現在一番有力です。

治療

現在、痙った筋肉をストレッチすること以外に効果的な治療法はないようです。痙った筋肉をマッサージすることも多少の効果はあります。マグネシウムや塩分の補足はよく使われる手段ですが、科学的に効果があるという証明はありません。

ピクルスジュースを少量飲むと痙りが解消されるというデータがあります。体内に何らかの反応がおこり、筋肉に対して抑制作用のある神経伝達物質が放出されるからではないかと考えられていますが、はっきりとした科学的証明はまだありません。

予防

運動時の筋肉の痙りに関して原因も究明されていませんので、確実な予防法もまだ明らかではありません。一般的には次のようなことに注意を払ってください。

- * 一定期間スポーツを休んでいた後(特に怪我をした後)、競技レベルの活動にもどるときは、徐々に運動量を増やしていくようにしてください。
- * 定期的に筋肉のストレッチをしておいてください。
- * 筋肉や姿勢の不均衡があれば修正するようにしてください。

編集後記

▼あっ、と言う間にもう10月。母が亡くなって1年半以上になる。時は心を癒す、と言われているが、自分を産んでくれた人、全身全霊で育ててくれた存在の死は、そう簡単には癒えないような気がする。せめて感謝を伝えることができたら…と悔やまれる。だから、月の綺麗な夜に、「あなたの娘として生まれて、大切に育ててもらって本当に感謝しています。次回もぜひ、あなたの子供で生まれたいです」と伝えることで私の想いが少しでも伝われば…と願う。(ぺぴこ)

シドニー日本クラブ役員

名誉会長 徳田 修一(在シドニー日本国総領事)
相談役 Chalker 和子
会長 渡部 重信
副会長 Costello 久恵
副会長 水越 有史郎
理事 阿部 直子
理事 齊藤 なお子
理事 Hodgkinson 恭子
理事 Murn 薫
専門理事 林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事 渡部 重信(編集委員会編集長)
専門理事 Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事 小柳 淳子(ダンス校代表)
専門理事 水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局 松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事 岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表 シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信)
JCSフラアロハ(Gault 良子)
ソフトボール部(安達^{さだのり}定儀)

編集委員会 渡部重信(編集長)・水越有史郎・西牟田佳奈・佐藤薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐・マーン薫・坂口 潤・齊藤なお子・大塚るる・松下友紀



投稿原稿募集!

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

いずれも原稿は、以下宛に送ってください。

Email: jcs@japanclubofsydney.org

2024年から「JCSだより」はデジタル版のみになります

現在、本誌「JCSだより」は、印刷版とPDFデータによるデジタル版の2種類を発行していますが、2024年1・2月合併号からはデジタル版のみの発行となります。会員のみなさまには、JCSのウェブサイトでもデジタル版をお読みしていただくようお願いいたします。デジタル版のダウンロードは可能です。タブレットやPCでご利用ください。

www.japanclubofsydney.org



シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。

JCS 40周年 1983 ▶ 2023



●今月の表紙

Lake Tyrrell メルボルンから北西に約4時間半、Victoria州最大の塩湖Lake Tyrrell。冬場は湖面が浅く水に覆われ、はるか遠い南米のウユニ塩湖に行かずして天空の鏡と称される水鏡の絶景を楽しむことができる。湖が完全に干上がりオーストラリアらしい広大な塩の大地が現れる夏場もまた魅力的。HotelやCaravan ParkのあるベースタウンSea Lakeから車で10分とアクセスも容易でサンセットとサンライズの両方を狙っても睡眠時間はしっかり確保できるのもオススメポイントの一つ。あとは天気と運次第、映える写真を狙って訪ねてみてはいかがでしょうか。

プロフィール ペンネーム: Woodstock。オーストラリア駐在歴4年。日本では味わうことのできないオーストラリアの壮大な自然を観に行くのが好きで、仕事の休みを利用して旅をしています。



会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。

ぜひ、ご利用ください。

エーブルネット(携帯電話会社)

Suite 29, Level 17, 329 Pitt Street Sydney 2000

Phone: 02-9264-9601

Email: info3@able.net.au WEB: https://able.net.au

①【オーストラリア国内サービス】格安SIMプラン:7GBで月額\$30、10GBで月額\$37。

②【日本向けサービス(日本帰国時に)】オーストラリアで受取り・返却&購入で日本到着後すぐネットが使える。

【日本向けポケットWiFi】2週間以上レンタルすれば、よりお得に!

【日本向けデータSIMカード】ご自身のアンロックされたスマートフォンにSIMを入れれば、日本でそのままネットが使える便利なサービス。

★詳しくは、WEBをご確認ください!

日本ブレンセンターオーストラリア(NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070

Phone: 0404-027-407

Email: yamaguchi@nbca.com.au www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、ビザ・翻訳 山口

ビザ・市民権の申請、オーストラリアの出国許可、移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting

Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9223-7448

E-mail: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

Rumiko's Creation ROCOMI Beauty Circle

Mobile: 0402-178-519

お肌の大敵、乾燥や紫外線…みなさん、毎日のスキンケアはどうしていますか?

きれいで健康なお肌は、健やかな毎日の“ビタミン美”…和漢植物エキス配合の薬用化粧品をぜひお試しください。

店頭では手に入らない日本からの直輸入品です。

★JCS会員特典: 初回ご購入の際に、ご購入合計金額より5%割引。さらに洗顔時の必需品、ソープネットをプレゼント! お気軽にご連絡下さい。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool St, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べるうれしい店内在庫約8万点をご用意しています。買取も随時受付中。

このクーポンをご提示のJCS会員の方へ、本・CD・DVDのお買上を5%特別割引いたします。(※セール商品や化粧品など一部除きます。尚、クーポンは原本のみ。コピー不可とさせていただきます。)

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au

www.soramame.com.au

Mobile: 0402-961-907

そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052 (9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org (松隈由紀子) まで。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、渡部編集長宛に、またはJCS事務局宛に、
Email(s.watanabe@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

入会案内

入会をご希望の方は入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金と年会費を添えて
JCS事務局までご返送ください。入会申込書はウェブサイトからダウンロードできます。

- ①入会申込書に、入会金 \$33 と年会費 \$70 (+ 発送費 \$15) の合計金額の小切手を添えて、事務局までご送付下さい。現金は受け付けておりません。海外会員・法人会員の場合は入会金なし、年会費 \$110 (GST 含む) のみです。
- ②入会金及び年会費の銀行振込は、以下の口座宛にお願いいたします。その際、必ず名前をお知らせください。
- ③住所・家族構成に変更があった場合は、会報送付の宛名用紙の「登録事項変更届」に記入のうえ、事務局までお送り下さい。または、メールにてお知らせください。(Email : jcs@japanclubofsydney.org)
- ④入会金・年会費は変更される場合があります。

If you want to join the JCS, please fill in the application form and send it with an appropriate cheque to: Japan Club of Sydney PO Box 1690, Chatswood NSW 2057. If you have any queries, please call on 0421-776-052.

- (1) Please fill out the form & send it to the address above with a cheque or money order for the joining fee \$33, the annual membership fee \$70 plus Postage \$15, total \$118 (inc.GST). DO NOT send cash. For overseas members or corporate members there is no joining fee but the annual membership fee is \$110.00 (inc.GST).
- (2) For EFT payment, please pay the bank transfer of joining fee and annual fee to the following bank account. In that case, please be sure to let us know your name.
- (3) Should there be any change in your address etc, please let us know without delay c/- the above address or email to us.
- (4) Please note that both the joining fee & the annual fee of the Club are subject to change without prior notice.

JCSだより広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(そのまま掲載できるアートワーク)を、
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦25.5cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦12.5cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.2cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.2cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)
折り込みチラシ	A 4 サイズ以内	\$ 440.00	\$ 330.00	※非会員の継続掲載にも、継続掲載割引があります。	

「JCSだより」では皆様からの広告を募集しています。本誌は会員に直接送付されますので、格安な料金で浸透力のある広告効果が得られます。お申し込みの際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、掲載する完全な広告原稿(正しい広告サイズで、読みやすくはっきりと仕上がったアートワークまたはデータ)を、事務局宛に郵送もしくはメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。チラシの同封は、A4サイズ以内で印刷されたものを、部数分ご用意ください。※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

●入会金・会費・広告料金のお支払方法●

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」をお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156